



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年4月30日

上場会社名 株式会社 鶴弥 上場取引所 東 名
 コード番号 5386 URL <https://www.try110.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴見 哲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三井 真司 TEL 0569-29-7311
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	7,290	△12.2	361	△17.7	431	△3.9	293	△1.9
2020年3月期	8,301	0.0	438	56.9	449	50.2	298	163.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	38.29	—	2.5	2.7	5.0
2020年3月期	39.04	—	2.6	2.8	5.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	15,892	11,691	73.6	1,527.28
2020年3月期	15,816	11,365	71.9	1,484.71

(参考) 自己資本 2021年3月期 11,691百万円 2020年3月期 11,365百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	494	△52	△101	1,933
2020年3月期	426	△45	△590	1,592

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	7.50	—	2.50	10.00	76	25.6	0.7
2021年3月期	—	4.00	—	7.00	11.00	84	28.7	0.7
2022年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00		60.4	

3. 2022年3月期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,100	13.5	130	△14.5	145	△10.4	100	△8.8	13.06
通期	8,000	9.7	260	△28.0	280	△35.1	190	△35.2	24.82

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	7,767,800株	2020年3月期	7,767,800株
2021年3月期	112,916株	2020年3月期	112,916株
2021年3月期	7,654,884株	2020年3月期	7,654,889株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ

「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状況の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 新型コロナウイルス感染症について	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
(開示の省略)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、2020年4月から新型コロナウイルス感染症の流行拡大の影響による大規模な経済活動の停滞が始まり、以後も第3波・第4波と断続的に経済活動が制限されるなど、現在も予断を許さない状況にあります。

当業界におきましては、2020年4月に発出された第1回目の緊急事態宣言によって建築現場や住宅展示場等が相次いで休止となったことに加え、消費者の雇用や所得に対する先行き懸念が拡大し、業績に大きく影響する持家着工戸数が前年を大きく下回る状況となっており、厳しい市場環境となりました。

このような経営環境のもと、当社では、感染防止策を取りつつ需要に見合った生産活動を継続し、リモートでの営業活動を推進して参りましたが、前述の持家着工戸数の減少による影響が大きく、売上高につきましては前年同期比12.2%減の7,290百万円となりました。

一方、損益面につきましては、この機を捉えて実施したコスト削減や、歩留り向上、需要に見合った生産活動といった対策が奏功し、国際的な原油価格の下落によるエネルギーコスト低下もあったことから、当事業年度における売上原価率は、前年同期比0.4ポイント増の72.3%に留まりました。しかし、売上総利益は売上高減少の影響が大きく、前年同期比13.6%減の2,016百万円となりました。販売費及び一般管理費におきましては、リモートを中心とした新たな営業活動の実施や、継続的なコスト削減により、前年同期比12.6%減の1,655百万円となりました。

また、新事業である陶板事業においては、2021年4月30日発表の通り、陶板屋根材「スーパートライ美軽(みがる)」を施工性・意匠性の両面においてリニューアルするなど、引き続き積極的な研究開発活動を推進いたしました。

この結果、当事業年度の業績は、売上高7,290百万円(前年同期比12.2%減)、営業利益361百万円(前年同期比17.7%減)、経常利益431百万円(前年同期比3.9%減)、当期純利益293百万円(前年同期比1.9%減)の減収減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産につきましては、現金及び預金の増加340百万円(前事業年度末比21.2%増)、投資有価証券の増加113百万円(前事業年度末比28.6%増)等により15,892百万円(前事業年度末比0.5%増)となりました。

負債につきましては、仕入債務の減少154百万円(前事業年度末比12.8%減)、短期借入金(1年内返済予定長期借入金含む)の減少50百万円(前事業年度末比2.7%減)等により4,201百万円(前事業年度末比5.6%減)となりました。純資産につきましては、利益剰余金の増加243百万円(前事業年度末比3.9%増)等により11,691百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて340百万円増加し、1,933百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、494百万円となりました(前年同期間に比べ67百万円の増加)。

営業活動による資金の増加要因としては、主に税引前当期純利益431百万円及び減価償却費225百万円等によるものです。

一方、資金の減少要因としては、主に仕入債務の減少額154百万円及び法人税等の支払額141百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、52百万円となりました(前年同期間に比べ6百万円の増加)。

投資活動による資金の減少要因としては、主に固定資産の取得による支出52百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、101百万円となりました(前年同期間に比べ488百万円減少)。

財務活動による資金の減少要因としては、長期借入金の返済による支出50百万円及び配当金の支払額51百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	66.6	67.5	68.7	71.9	73.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	21.8	20.8	19.7	17.8	20.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.6	4.3	3.9	4.3	3.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	41.9	29.5	38.2	41.9	80.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数により計算しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債（割引手形を含む）を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきまして、業績に大きく影響する持家着工戸数が新型コロナウイルス感染症の流行によって先行き不透明感が強く、重ねて、国際的な原油価格の上昇が続いていることから、エネルギー価格の影響も懸念される状況にあります。

このような状況を踏まえ、持家着工戸数については、新型コロナウイルス感染症の流行が継続するものの、住宅市場含め経済活動への影響は2021年3月期よりも限定的となると見込んでおります。一方、エネルギー価格については、現状の原油価格が少なくとも年度前半は高止まりで推移し、その後も2021年3月期を超える水準で推移すると見込んでおります。

以上の仮定によって、2022年3月期の通期業績としては、売上高8,000百万円、営業利益260百万円、経常利益280百万円、当期純利益190百万円を見込んでおります。

また、上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、今後、業績予想の修正が生じた場合には速やかに公表させていただきます。

(5) 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、2020年4月の第1回目の緊急事態宣言下に、建設会社や大手ハウスメーカーを中心として建設・建築工事の一部休止が行われたこと、また、同期間に行われた住宅展示場の休止によって工事及び受注状況に遅延が発生いたしました。さらにそれ以降も、第3波・第4波の流行拡大に伴う経済活動の自粛要請、人の移動制限等から消費者の雇用や所得に対する先行き懸念が強まっており、依然として持家着工戸数は低水準で推移するなど当事業年度を通じて売上高に影響が出ております。

今後も流行の再拡大及びその対策によって、大規模な経済活動の停滞や、消費者心理を左右するような景気動向の変化が生じた場合には、継続して業績に影響を与える可能性があります。

なお、当社におきましては、当事業年度と同様に今後も最大限の感染防止策を講じた上で可能な限り事業を継続し、住生活に関わる企業の社会的責任として安全安心な製品の安定供給に努めて参る所存であります。

また同時に、この機を捉えて、経営体質、事業活動全般について見直しを行い、長期的な視野に立って一層の経営基盤強化を図って参ります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,604,989	1,945,487
受取手形	681,717	616,471
電子記録債権	145,474	57,838
売掛金	883,989	946,079
商品及び製品	876,903	767,290
仕掛品	41,788	42,134
未成工事支出金	3,750	2,662
原材料及び貯蔵品	140,881	141,431
前払費用	10,142	9,851
その他	14,289	10,553
貸倒引当金	△13,419	△8,817
流動資産合計	4,390,508	4,530,982
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,142,861	4,144,919
減価償却累計額	△3,115,069	△3,190,358
建物(純額)	1,027,791	954,560
構築物	842,672	842,672
減価償却累計額	△793,149	△801,931
構築物(純額)	49,523	40,740
機械及び装置	9,922,409	9,959,468
減価償却累計額	△9,504,515	△9,607,772
機械及び装置(純額)	417,893	351,695
車両運搬具	104,813	94,930
減価償却累計額	△102,498	△92,751
車両運搬具(純額)	2,314	2,179
工具、器具及び備品	753,593	769,607
減価償却累計額	△654,525	△665,555
工具、器具及び備品(純額)	99,068	104,051
土地	9,104,672	9,104,672
建設仮勘定	11,815	24,955
有形固定資産合計	10,713,079	10,582,855
無形固定資産		
ソフトウェア	33,196	18,659
電話加入権	153	153
水道施設利用権	5,791	3,772
ソフトウェア仮勘定	—	983
無形固定資産合計	39,141	23,568
投資その他の資産		
投資有価証券	396,356	509,779
出資金	40,164	40,164
長期貸付金	300	300
長期前払費用	103	51
繰延税金資産	112,579	72,801
その他	124,380	131,994
投資その他の資産合計	673,883	755,090
固定資産合計	11,426,104	11,361,514
資産合計	15,816,613	15,892,497

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	152,080	129,158
電子記録債務	751,822	624,809
買掛金	311,583	320,744
短期借入金	1,800,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	50,000	—
未払金	187,675	194,671
未払費用	189,444	187,055
未払法人税等	136,136	121,123
未払消費税等	78,248	76,969
前受金	17,116	4,037
預り金	12,328	12,021
賞与引当金	213,943	157,614
流動負債合計	3,900,378	3,628,205
固定負債		
退職給付引当金	171,405	192,152
役員退職慰労引当金	310,150	312,061
その他	69,390	68,890
固定負債合計	550,945	573,103
負債合計	4,451,323	4,201,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,134	2,144,134
資本剰余金		
資本準備金	2,967,134	2,967,134
その他資本剰余金	57	57
資本剰余金合計	2,967,191	2,967,191
利益剰余金		
利益準備金	110,163	110,163
その他利益剰余金		
特別償却準備金	8,932	0
固定資産圧縮積立金	17,769	17,125
別途積立金	2,050,000	2,050,000
繰越利益剰余金	3,977,062	4,230,009
利益剰余金合計	6,163,928	6,407,299
自己株式	△53,434	△53,434
株主資本合計	11,221,820	11,465,190
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	143,469	225,998
評価・換算差額等合計	143,469	225,998
純資産合計	11,365,289	11,691,188
負債純資産合計	15,816,613	15,892,497

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	8,185,213	7,168,246
工事売上高	115,926	122,248
売上高合計	8,301,139	7,290,495
売上原価		
商品及び製品売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	696,382	876,903
当期製品仕入高	334,784	286,440
当期商品仕入高	367,321	331,415
当期製品製造原価	5,339,633	4,431,446
合計	6,738,121	5,926,205
商品及び製品期末たな卸高	876,903	767,290
差引	5,861,218	5,158,914
工事売上原価	107,055	114,919
売上原価合計	5,968,273	5,273,834
売上総利益	2,332,865	2,016,660
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	544,530	496,712
賞与引当金繰入額	70,387	45,482
退職給付費用	20,357	27,051
役員退職慰労引当金繰入額	1,855	1,911
研究開発費	330,921	311,235
減価償却費	38,157	39,973
貸倒引当金繰入額	7,234	△4,601
その他	880,641	737,604
販売費及び一般管理費合計	1,894,084	1,655,369
営業利益	438,780	361,291
営業外収益		
受取利息	463	24
受取配当金	15,935	15,607
受取賃貸料	7,070	8,687
雇用調整助成金	—	53,021
売電収入	10,542	11,181
その他	16,771	13,193
営業外収益合計	50,782	101,716
営業外費用		
支払利息	9,410	5,997
工場休止に伴う諸費用	15,076	13,954
売電費用	6,042	6,022
固定資産除売却損	3,745	4,214
その他	6,184	1,243
営業外費用合計	40,459	31,432
経常利益	449,104	431,574
税引前当期純利益	449,104	431,574
法人税、住民税及び事業税	172,573	129,563
法人税等調整額	△22,302	8,884
法人税等合計	150,271	138,447
当期純利益	298,832	293,127

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
						特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	2,144,134	2,967,134	57	2,967,191	110,163	17,865	18,413	2,050,000	3,783,477	5,979,919
当期変動額										
特別償却準備金の取崩						△8,932			8,932	—
固定資産圧縮積立金の取崩							△643		643	—
剰余金の配当									△114,823	△114,823
当期純利益									298,832	298,832
自己株式の取得										
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△8,932	△643	—	193,585	184,009
当期末残高	2,144,134	2,967,134	57	2,967,191	110,163	8,932	17,769	2,050,000	3,977,062	6,163,928

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△53,416	11,037,828	214,228	214,228	11,252,057
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
剰余金の配当		△114,823			△114,823
当期純利益		298,832			298,832
自己株式の取得	△17	△17			△17
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			△70,759	△70,759	△70,759
当期変動額合計	△17	183,991	△70,759	△70,759	113,232
当期末残高	△53,434	11,221,820	143,469	143,469	11,365,289

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
						特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	2,144,134	2,967,134	57	2,967,191	110,163	8,932	17,769	2,050,000	3,977,062	6,163,928
当期変動額										
特別償却準備金の取崩						△8,932			8,932	—
固定資産圧縮積立金の取崩							△643		643	—
剰余金の配当									△49,756	△49,756
当期純利益									293,127	293,127
自己株式の取得										
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△8,932	△643	—	252,946	243,371
当期末残高	2,144,134	2,967,134	57	2,967,191	110,163	0	17,125	2,050,000	4,230,009	6,407,299

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△53,434	11,221,820	143,469	143,469	11,365,289
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
剰余金の配当		△49,756			△49,756
当期純利益		293,127			293,127
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			82,529	82,529	82,529
当期変動額合計	—	243,371	82,529	82,529	325,900
当期末残高	△53,434	11,465,190	225,998	225,998	11,691,188

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	449,104	431,574
減価償却費	229,637	225,453
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,234	△4,601
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,137	△56,329
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	27,226	20,746
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,855	1,911
受取利息及び受取配当金	△16,398	△15,632
支払利息	9,410	5,997
雇用調整助成金	—	△53,021
売上債権の増減額 (△は増加)	309,713	88,502
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△187,014	109,806
仕入債務の増減額 (△は減少)	△190,794	△154,673
未払費用の増減額 (△は減少)	△23,410	△2,288
その他	△31,312	△22,392
小計	583,113	575,054
利息及び配当金の受取額	16,398	15,635
利息の支払額	△10,180	△6,136
雇用調整助成金の受取額	—	51,911
法人税等の支払額	△162,464	△141,797
営業活動によるキャッシュ・フロー	426,867	494,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△70,527	△52,837
固定資産の売却による収入	440	310
貸付けによる支出	—	△200
貸付金の回収による収入	24,100	200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,987	△52,527
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△100,000	—
長期借入金の返済による支出	△375,000	△50,000
自己株式の取得による支出	△17	—
配当金の支払額	△115,142	△51,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	△590,160	△101,640
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△209,280	340,498
現金及び現金同等物の期首残高	1,802,270	1,592,989
現金及び現金同等物の期末残高	1,592,989	1,933,487

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) 及び当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社は粘土瓦の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,484円71銭	1,527円28銭
1株当たり当期純利益金額	39円04銭	38円29銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,365,289	11,691,188
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,365,289	11,691,188
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	7,654	7,654

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益金額(千円)	298,832	293,127
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	298,832	293,127
期中平均株式数(千株)	7,654	7,654

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

上記以外の注記につきましては、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。